

令和元年度 決算のお知らせ

収入総額	62億 8,335万 4千円	(経常収入 53億 5,379万 0千円)
支出総額	53億 587万 4千円	(経常支出 52億 3,262万 1千円)
決算残金	9億 7,748万 0千円	(経常収支差引額 1億 2,116万 9千円)

健康保険

当健保組合の令和元年度決算は、収入総額62億8,335万円、支出総額53億587万円となり、収支差引では9億7,748万円の残金が生じました。実質的な収支状況を示す経常収支差引でも1億2,117万円の黒字、6年ぶりの経常黒字決算となりました。

健保組合の主な収入は、事業主と被保険者の皆さまに納めていただく保険料です。令和元年度は給与や賞与、被保険者数の伸びにより、53億4,111万円（前年度比2億8,822万円増）となりました。

一方、主な支出は、皆さまの医療費にあてられる保険給付費24億9,219万円（同1億8,490万円増）、高齢者医療制度への財政支援にあてられる納付金23億593万円（同9,630万円減）となりました。令和元年度は、前期高齢者納付金が前年度比で1億2,419万円減少しました。前期高齢者納付金は前期高齢者（65～74歳）の医療費を基に当該年度の概算額と2年前の精算額によって計算されるため、突発的に高額な医療費が発生した場合に金額が急増する仕組みとなっており、安定的な財政運営に支障をきたす要因となっています。

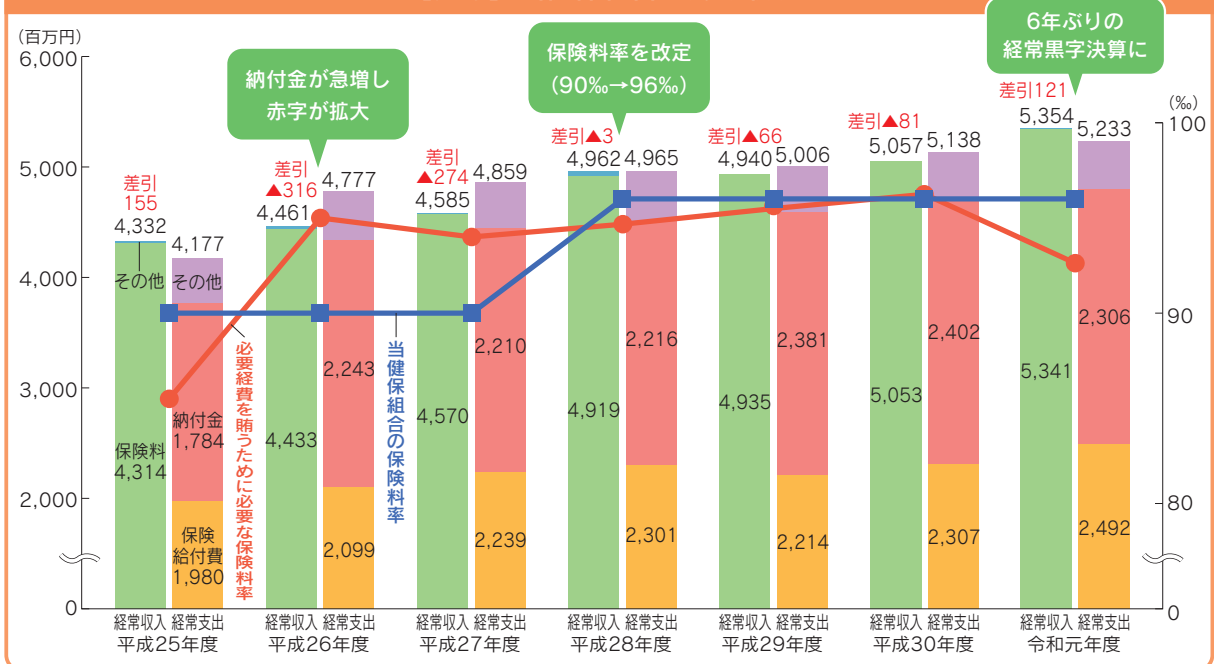
令和元年度は、幸い前期高齢者納付金が一時的に減少したことや保険料収入が増加したことで経常黒字となりました。しかし今後は、団塊の世代の後期高齢者への移行に伴う納付金の急増に加え、新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済の落ち込みが、健保組合の財政悪化に拍車をかけることも懸念されています。

当健保組合といたしましては、引き続き事業の効率化を進めるとともに、特定健診・保健指導をはじめ、効果的な保健事業を展開して保険給付費の増加抑制を図ってまいります。皆さまにおかれましては、ジェネリック医薬品の活用など医療費節減にご協力いただきますようお願いいたします。

決算基礎数値 決算の基礎となった数値は次のとおりです。

被保険者数	10,805人
被扶養者数	6,552人
標準報酬月額	346,048円
総標準賞与額	120億1,248万円
保険料率(調整保険料率を含む)	96/1000

【参考】当健保組合の財政状況



収入

収入総額
62億8,335万4千円
(58万1,523円)

支出

支出総額
53億587万4千円
(49万1,057円)

()内は「被保険者1人当たり額」
%は「総額に対する割合」

保険料

53億4,111万1千円
(49万4,319円) / 85.0%

調整保険料

7,338万1千円
(6,791円) / 1.2%
高額な医療費が多発した場合などに交付金を支給するなど、健保組合間の相互扶助のために健康保険組合連合会に納める保険料

繰越金

1億5,000万円
(1万3,883円) / 2.4%
前年度決算からの繰越金

繰入金

4億4,481万1千円
(4万1,167円) / 7.1%
収入不足を補うために別途積立金から繰り入れた額

国庫補助金収入

9,165万5千円
(8,483円) / 1.4%
納付金や特定健診事業に対する国からの補助金

財政調整事業交付金

1億6,508万4千円
(1万5,278円) / 2.6%
交付金支給事業により、健康保険組合連合会から支給された交付金

その他

1,731万2千円
(1,602円) / 0.3%
国庫負担金収入・雑収入

保険給付費

24億9,219万4千円
(23万652円) / 47.0%
皆さまやご家族の医療費

法定給付費
24億5,025万8千円
付加給付費
4,193万6千円

前年度比
8%増

納付金

23億593万3千円
(21万3,414円) / 43.5%
高齢者医療制度等のために支払基金に拠出する額

前期高齢者納付金
11億7,649万2千円
後期高齢者支援金
11億2,932万8千円
その他 11万3千円

前年度比
4%減

保健事業費

2億8,877万2千円
(2万6,726円) / 5.4%
各種健診の実施費用など健康づくりをサポートする事業にあてられる費用

事務費

1億2,952万6千円
(1万1,987円) / 2.4%
健保組合の運営経費、理事会・組合会の開催費用

財政調整事業拠出金

7,325万2千円
(6,779円) / 1.4%
調整保険料を原資として健康保険組合連合会に拠出した額

その他

1,619万7千円
(1,499円) / 0.3%
還付金・連合会費・積立金・雑支出

介護保険

健保組合では、40～64歳の被保険者（介護保険第2号被保険者）から介護保険料を国に代わって徴収し、国に納付しております。

令和元年度は、国に納める介護納付金4億9,746万円に対し、介護保険収入5億3,118万円となりました。収支差引額7,526万円は全額を準備金に積み立て、将来の支出増に備えます。

収入

科目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者1人当たり額(円)
介護保険収入	531,176	99,826
繰入金	36,141	6,792
国庫補助金受入	5,396	1,014
雑収入	5	1
合計	572,718	107,634

支出

科目	決算額(千円)	介護保険第2号被保険者1人当たり額(円)
介護納付金	497,460	93,490
合計	497,460	93,490